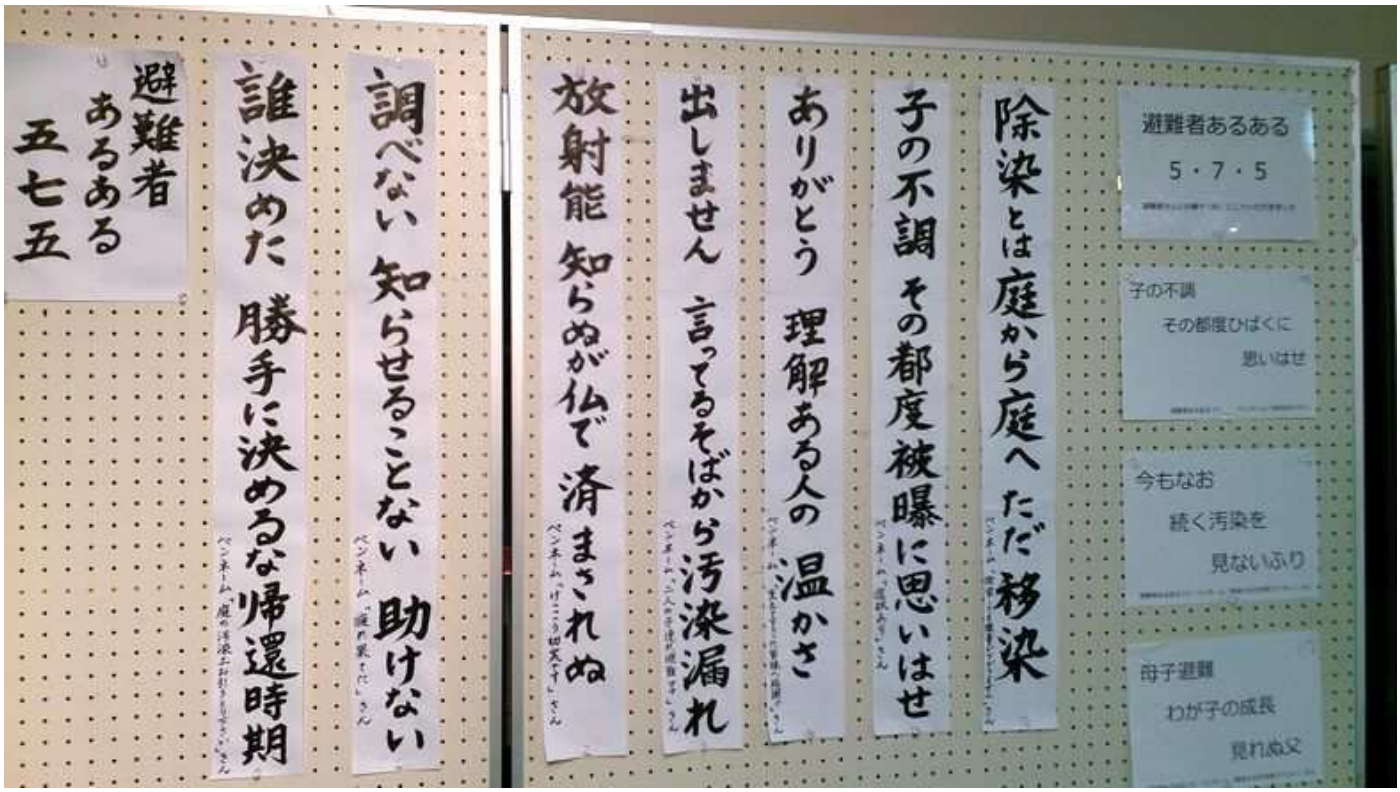
LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０１５年９月号



東日本大震災「避難者の声」展示が交野市で行われました（３頁に記事）

- ［作家 鶴島緋沙子の もぐらの目 45］
  認知「症」と運転免許「証」
- 第７回やんちゃっ子キャンプ in ひらかた開催
- 東日本大震災「避難者の声」展示（第２回、８月）の報告
- マツダスタジアム観戦記
- 冊子『インクルーシブ教育の輝ける実例』が電子書籍化♪
- 今月の五行歌
- 原発賠償訴訟　第五回公判にいきました。
- 「大阪府高齢者大学校・エッセー文学科」作品
- イベント紹介　編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「**ＬＩＰ編集局**」　http://www.love-dugong.net/lip/

連絡先
メールアドレス：lip@love-dugong.net
TEL：070-5653-6913（18 時以降）　FAX：020-4665-8668
郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIP とは……Local Information Paper の頭文字をとったものです。

「もぐらの目」～四十五～

鶴島緋沙子

認知「症」と運転免許「証」

同じ「しょう」という読みでも「症」と「証」では、意味するところが、まるで違う。

先日、「運転免許証」の更新のための検査を受けた。私の年齢で、なお運転しようと思うと、通常の、目、耳、感覚、実地運転の試験の他に「認知症検査」というのが加わる。無理もないことだろう。連日のニュースを賑わす交通事故の半数くらいは、高齢者の運転。それに火災や、様々な事故の被害者の大半が、七十歳以上というのをみても、年齢による身体の衰えを自覚するのは当然だろう。しかし、しかし、まだまだいけると自負し、頑張る意地もまた、人間の否定出来ないプラス思考による生存意欲なのだ。

あらかじめ申し込んでいた日、指定された検査場所に行った。私を含めて二十人の老若男女と言いたいところだが、正に老々男女なのである。と言っても、女性は、私と、もう一人だけ。待合室は、高齢者で、なお且つ運転しようという目的だけが共通点の、ちょっぴり緊張感が加わってはいるものの、隣も横も皺々顔ばかり。

まずは十人ずつに分かれたので、女は私一人。

ははー、あの手は、自分より歳上のようだ。大丈夫、まだまだいける。などと心中密かに思いながらそっと周囲を見回す爺さんと爺さん。その中で何となく孤独な私。

前にあるスクリーンに、六つ位の日用品が写し出される。曰く「傘」「ステレオ」「百合の花」「箒」など。それを一分程見て脳に記憶させる。そこで再度、六個の日用品が出て、又記憶。係員の説明があって、回答用紙が配られるが、中には、その話も聞き取れない人もいて、いちいち係員が傍へ行って大声で説明する。聞けば、御歳九十歳とか。オールコンピューターの車を運転するので是非更新したいとのこと。脱帽！

解答用紙を開く。まず大きな時計の絵。丸い形と数字があるだけで、針は無い。

「はーい、今、三時二十七分です。時計の時刻をそれに合わせて書いて下さい」

との指示。次ページは、「電気製品」とか「植物」とか書いてある下の空白欄に、先程、記憶した物の名前を書く。私の場合、十二の回答欄のうち、三つが空白のままだ。少々焦る。机の周りを歩く係員が、皆の手元を覗き込みながらちょっぴりヒントを出してくれる。出来た！遠い昔の教室の風景が浮かび、胸がキュン。思えば遠く来たものだ。

次は、スクリーンに写し出される動く画面の前で、エンジン、ブレーキ、ハンドルの操作。これは、アニメのヒロインになったつもりでちょっぴり興奮。

さて、いよいよ実地運転。くねくね道あり、車庫入れあり。小高い所への乗り入れなど。細い道でのカーブでは、二度ほど脱輪。まあまあ、車が違うから、いいでしょう。と、同乗の指導員。

かくして、来る更新時に警察へ持参の「認知症」検査の「合格証」を無事ゲット。「症」を乗り越えた「証」の有難さ。但し、ここに書いた試験の問題は、私の適当な創作で、参考にはならないということ。念の為。

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」や、「私の中の瀬戸内寂聴」（いずれも、つげ書房新社刊）などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」講師。「同大学同窓会枚方・寝屋川・交野合同」の「文章講座」講師。また、「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児（者）親の会」の代表です。「もぐらの目」は、隔月連載の予定。これまでの連載をまとめた著書「もぐらの目」が、つげ書房新社から刊行されています。

枚方で　この夏もやりました！　福島から子どもたちを迎えて

第７回やんちゃっ子キャンプ inひらかた開催

『ＬＩＰ』2013年３月号でお伝えした、保養キャンプの取り組み「やんちゃっ子キャンプ inひらかた」（「やんちゃっ子ひらかた」主催）。この夏は８月６日（木）から11日（火）にかけて、福島から７人の子どもたちと保護者２人を迎えて行われました。

宿泊先はお寺や教会、自治会館等毎回場所を変えて行っていますが、今回は枚方市岡南町のカトリック枚方教会で。５泊６日で、私市での川遊び、五六市、くずはモール街に出かけたり、プール、スポッチャで卓球やアーチェリー等を体験。特にひらパーのプールは毎夏のお楽しみで、子どもたちは水しぶきに歓声をあげていました。2012年夏に開始以来春休みと夏休み中に開催しているこのキャンプにはほぼ毎回参加の子どもたちもいて、「大阪のおじさんおばさんに会いに行く感じ」で、年二度のキャンプを楽しみにしているとのこと。

10日（月）には、震災以来福島の被災地支援に取り組んでいるカトリック枚方教会の方たちと交流会が開かれ、引率のお母さん２人が話をしてくれました。子どもの病気が不安、検査はしてくれるけれどそれが正確かどうかわからない、福島では情報を知っているお母さんと知っていないお母さんとの差が大きい、うちの子は常にマスクをしていてそれが癖になっている、食べるものに気を配っている等、貴重なお話に一同耳を傾けました。

（ＬＩＰ編集局　豊髙明枝）

交野で
東日本大震災「避難者の声」展示（第２回、８月）の報告

８月４日から９日にかけて、交野市・青年の家１階ロビーにて、東日本大震災「避難者の声」展示が開催されました。５月に続き第２回目の展示です。

今回の来場者は、194 人（前回 216 人）。青年の家は公共施設で、図書室や音楽練習室などもあり、来場者は、別件で来て展示に気づいた人が９割近くを占め、８割以上が 50 歳以上の人たちだった。「東日本大震災避難者の会　Thanks & Dream」（サンドリ）作成の避難者の声、放射能汚染の状況の解説、除染のずさんさを示す写真、原発賠償関西訴訟紹介などの展示と共に、今回も飛田晋秀氏の「福島のすがた」の写真展を合わせて開催。新しく撮影された「避難区域では今も放射能の値が高い」ことを示す写真や小児甲状腺がんの人数を書いた汚染地図、チェルノブイリとの避難区域の違いを示したパネルなども展示され、よりわかりやすい展示となった。

アンケート回答者の多くは「知っているつもりだったが、今回写真などを見てさらに実感した」などと述べている。

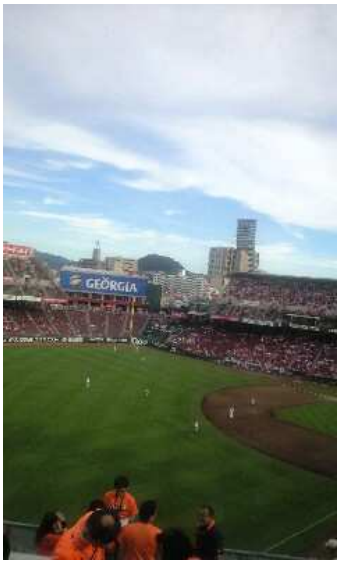
「関西でこうした写真展をするのはとても意義が大きい」「多くの人がこの展示をみてくれることを願う」など、応援のメッセージも数多く寄せられた。また、８月なので「広島が被爆して７０年。しっかり考えなくては！」「夏休み中の子どもたちにも見せたい」「孫に教えていきます」というものもあった。

５月の時よりも、じっくり見て感想を書いてくれた方が多いようで、「気の毒で涙が出そうでした。政府に腹が立つ」「津波、震災だけならなんとかなったのに」などの感想も多く、地震と津波は天災だが、人災である原発事故の放射能の深刻で長期に渡る被害への理解がより深まったように思う。

（「Thanks & Dream」サポーターズ in 交野　藤岡）

マツダスタジアム観戦記

〈７/24～25〉



１泊２日でＪＲ18切符を用いてマツダスタジアムへ行き、広島―巨人観戦してきました。

広島ファンの方の熱気が凄まじかった。オープニングでは、華原朋美さんが「Ｌｅｔ　Ｉｔ　Ｇｏ」を歌い、国歌斉唱。始球式も行う。

ユースホステルに戻り、異国の人々と雑談をして就寝。結果、広島１－２巨人。

翌日、朝食（ビュッフェスタイル）を済ませ、市電で広島へ向かう車内でビックリさせられた。「広島東洋カープの〇〇（選手名）です。次は〇〇駅です」と選手の肉声が流れた。まさに地域愛と感心した。

ＪＲ相生までなんとか帰ってきたが、人身事故の影響で遅れるとの事。ステーションホテル内のレストランで日替わり松花堂御膳（ドリンク付／ ¥650　てんぷら、焼魚、卵焼、マカロニサラダ、きんぴら、すまし汁、ゆかりごはん）。

向かいの潮見堂本店で塩味まんじゅうを購入した。店主が「ＪＲは自殺の名所ですからね」と不気味に言っていた。

今後も色々回ってみたいと思います。

（ＬＩＰ編集局　松瀬）

翻訳冊子『インクルーシブ教育の輝ける実例 ～可能性のスナップショット～』が電子書籍になりました！

『ＬＩＰ』５月号でお伝えしました、英国のインクルーシブ教育を伝える翻訳冊子『インクルーシブ教育の輝ける実例～可能性のスナップショット～』（放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」発行）が、このたび「とれぶりんか出版部」の協力を得て、電子書籍化されました。下記ＵＲＬより、Amazon あるいは楽天ブックスで、無料で入手いただけます。また、電子書籍が読めない方は、同所からＰＤＦファイルでもご覧いただけます。

⇒http://love-dugong.net/c-k/　（「インクルーシブ教育の輝ける実例」で検索可）

インクルーシブ教育とは、すべての子どもを受け入れる教育のこと。個々の「違い」を尊重し、家族や地域社会にとってのよりよき資源であろうとする、学校の熱意に満ちた試みが、美しいカラーのたくさんの写真と共に冊子の中で紹介されています。

また、英国でこの冊子を発行したAlliance for Inclusive Education（ＡＬＦＩＥ）による、若い障害者リーダー育成についての調査報告書の翻訳版『変化を起こせ』（放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」発行）も上記で公開しています。（「変化を起こせ　英国」で検索可）どうぞ併せてお読みください。　（放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」　豊高明枝）

LIPが選ぶ

今月の五行歌

名もなき 草花
初夏の風に揺れ
そよそよと
皆で愉快に
フラダンス

えみこ

口移しのように
あなたから
もらう火種
線香花火
爆ぜる

さなぎ

平均年齢65才の農園クラブ
夏野菜の　しゅうかく祭
70代の　おっちゃんが
「今コンや！」言うた
皆、大ウケ！

あちゃみ

【五行歌ひらかたミニ歌会】
☆毎月一度月曜日午前10時半～12時半、メセナひらかた諸活動室で集まっています。
問合せ　akkie.toyotaka@gmail.com
または、090-5893-5635（とよたか）まで

「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判
原発賠償関西訴訟の第５回公判の傍聴に行きました。

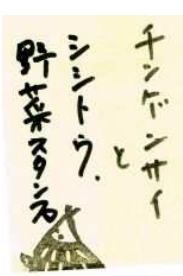
７月30日大阪地方裁判所で、原発賠償関西訴訟の第５回公判が行われました。この裁判は、2011年３月の福島原発事故で関西に避難してきた人たちが、国と東電に対して、被害の完全賠償をさせること、事実関係を明らかにして、事故の真相究明を行うことを、訴える裁判です。

今回は原告提出の準備書面２通の内容がパワーポイントで説明され、公衆の被ばく線量限度を20ミリシーベルトまで許容とする国の基準が国際的な基準に照らして誤っていること、賠償基準がきわめて不十分であることが述べられました。

ちょうど夏休み中の原告団の子どもたちも、公判に参加。原告席に座ったり、傍聴に参加して、自分たちの裁判をしっかりと体験していました。傍聴希望者127人のうち抽選から外れた人のためには、裁判所から近いＡＰ大阪淀屋橋４階で法廷とほぼ同時進行で模擬法廷が開催。

続いて同所で報告集会が開かれました。次回の公判は、10月15日（木）午後２時からです。

（とよたか あきえ）



「旅」 ― 夜行列車の窓に映るもの ―

長尾東吾

人は死という終着駅をめざして、苦難の旅を続ける。長い旅もあれば、短い旅もある。長いといっても、百年を超える旅はまれである。若いときは希望に満ちた旅を夢みる。将来あれになりたい、これになりたいと思い、それなりの努力もする。しかし、ちょっとした道の迷いから回り道をすることがある。また社会での大きな出来事によって、その後の人生を変えられることもある。恥を忍んで私のこれまでの旅を振り返ってみた。

昭和初めの金融恐慌で逼塞した家を取り返すために、父は郷里の四国から大阪に出て、商売人になった。商売がそれなりに順調にいき、成功者と言われるようになった頃、太平洋戦争が勃発した。父は赤紙一枚で戦地に送られた。大阪も空襲が激しくなり、私たち母子は郷里の四国に疎開した。

昭和十九年の夏、蝉時雨の中を母は白木の箱を抱いて帰ってきた。白木の箱の中には、父の名前を書いた板と、小石が一個入っていた。それ以来、母と私の戦後の苦難が始まった。母は姑とうまくいかなかったのか、家を出て、夜も昼も働いていた。私は親類の寺に預けられ、そこから小学校に通った。二十歳で結婚し、二十二歳で後家になった母は、六十歳になった頃癌に侵され、六十二歳で終着駅に辿り着いた。そんな母に、優しい言葉一つもかけず、私は自分の道を走り続けた。

今やっと私は、母や私の旅を振り返ることが出来るようになった。自分が選んで歩んできた私の旅は、私が責任を持つのが当然だ。しかし、父や母の旅は、自分の力では変えられない社会や政治の、大きな力が働いていた。そんな旅は、子供や孫にさせたくない。

昼間の明るい旅しか知らない人がいる。私は夜行列車の旅しか知らない。夜行列車の暗い闇の中から、終着駅に着くまで、私は世の中を見つめる旅を続けたいと思う。

「大阪府高齢者大学校・エッセー文学科」長尾東吾さんの作品です。
講師をつとめる鶴島緋沙子さんの推奨作品。

樹木葬　『はなみずき』　誕生コンサート

■場所　やすらぎの丘霊苑　　枚方市大字尊延寺4588-4
■日時　２０１５年9月２６日（土曜日）午後４時開演
■出演　歌　　田村リカ
　　ギター　木下ちひろ
　演目　ハナミズキなど癒しの音楽
入場無料　　（駐車場完備）
問合せ先　０７２－８９６－１２１２
　　０８０９７７７４４９３（長谷川）
E-mail　yasuragi@nakayamasekiryo.co.jp

TOEIC得点アップ講座

■日時　第1・3水曜日　19時～20時
■会場　北河内ボランティアセンター
■主催者および連絡先
　NPO法人　北河内ボランティアセンター
　Tel/Fax：072-848-4166
　Email:npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp
■参加費用　6回で3000円+資料代1000円
　お手頃な受講料で得点アップを目指しませんか？　あなたの就労・スキルアップを応援します。9月9日・16日にプレ講座を開催します（1回500円）　まずは体験に来てください！

イベント・サークル・ボランティア情報

多文化にふれる えほんのひろば2015
～出会ってわくわく！
いろんなおはなし、世界のいろんなおともだち～

日本の絵本・外国の絵本、約700冊が自由に楽しめる「ひろば」です。日本人・外国人、おとなも子どもも、絵本をなかだちに楽しく多文化に出会い、交流しませんか？外国のお友だちも誘ってぜひどうぞ！

■日時　10月17日（土）11：00～16：00、
　　18日（日）11：00～15：30
■場所　大阪市立中央図書館　5階（地下鉄「西長堀」駅）
　17日　14：00～「多言語おはなし会」
　18日　13：30～「おはなしと音楽で韓国を感じてみよう」
両日随時：「いろんな国の文字で名刺を作ろう！」「多言語マルチメディアDAISY絵本体験コーナー」
■参加無料。
■主催　NPO法人おおさかこども多文化センター
　問合せ：Eメール osakakodomo.ehon@gmail.com、URL http://okotac.org/　（担当：梨木、村上）

TOEIC得点アップ講座

■日時　第1・3水曜日　19時～20時
■会場　北河内ボランティアセンター
■主催者および連絡先
　NPO法人　北河内ボランティアセンター
　Tel/Fax：072-848-4166
　Email:npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp
■参加費用　6回で3000円+資料代1000円
　お手頃な受講料で得点アップを目指しませんか？　あなたの就労・スキルアップを応援します。9月9日・16日にプレ講座を開催します（1回500円）　まずは体験に来てください！

樹木葬　『はなみずき』　誕生コンサート

■場所　やすらぎの丘霊苑　　枚方市大字尊延寺4588-4
■日時　２０１５年９月２６日（土曜日）午後４時開演
■出演　歌　　田村リカ
　　ギター　木下ちひろ
　演目　ハナミズキなど癒しの音楽
入場無料　　（駐車場完備）
問合せ先　０７２－８９６－１２１２
　　０８０９７７７４４９３（長谷川）
E-mail　yasuragi@nakayamasekiryo.co.jp

■とれぶカフェ■

みなさん、こんにちは。
みんなで楽しい時間をすごしませんか♪
●日付：９月25日(金)
●時間：１８時30分～20時30分
●場所：ラポールひらかた4階　ミーティングルーム１・２
●参加費：高校生以上500円　小・中学生、障がい者300円
　　ヘルパー、幼児　無料

★音楽でリフレッシュ！

●日時：９月12日（土）13：00～14：30
　場所：サプリ村野　北館　１０５号室
●日時：９月25日（金）14：00～15：30
　場所：サンプラザ生涯学習市民センター　５階　視聴覚室
●参加費：500円（初回無料）
●申し込み・問合先　音楽でリフレッシュ！　　担当：中嶋
　　ＴＥＬ：０７２－８４０－５４９３

第８回「ふれあいサイクルイベント」ボランティア募集

障がいをもった方々と１泊２日のサイクリングイベントです。
■日程：10月17日　枚方市関空行きバス停近辺７時集合、
　　18日19時解散
■行き先：淡路島
■参加費：15000円（１泊４食、交通費含む）
■問合先：NPO法人サイクルボランティア・ジャパン
大島政廣　090-6370-6244　oshima921@yahoo.co.jp

「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会総会・学習会

今回は総会と、学習会です。学習会には、大阪府教委の指導主事が高校受験について話されます。お誘いあわせの上、ふるってご参加をお願いします。（参加費、無料）
■9月12日（土曜日）　午後１時半～５時
■メセナ枚方　視聴覚室　枚方市新町２－１－５（駐車場有）
■内容：
◇北河内連絡会の総会　：　１：３０～２：００
◇大阪府教育委員会主席指導主事　久郷正征さん　　２：００～３：００
　障害者の高校受験、自立支援コース、共生推進コースの説明と質疑
・質問と話し合い
◇個別相談　４：３０～５：００
■連絡先　新：080-1463-1120　松森：090-1960-3469

【参加者募集】　ひらヨガ@枚方河川公園

大自然の中で、心地よく体を動かして、心身共にリラックスしましょう。９月は夕方に行います。
■日時：９月13日（日）16：00～16：40
■場所：枚方河川公園（三矢交差点から土手を斜めにおりたところ）
■持ち物：ヨガマットまたはレジャーシート、水分、タオル
■参加費：運営協力金100円～　でご参加いただけます。
＊申込不要。＊充分な日焼け対策をお願いいたします。
＊雨天中止です。中止の場合当日８時半にホームページで掲載しますのでご確認ください。（ひらヨガで検索）
＊ご質問は、Email: hirayoga@yahoo.co.jpまで。
■共催：特定非営利法人 ひらかた市民活動支援センター／ひらかたハートセラピー協会／ＹＢＣ(笑)-スポーツ応援クラブ-／ビジョンヨガ枚方

〈枚方自閉症児（者）親の会から二つのお報せ～〉
講演会「みんなの学校って何？」
～木村先生の大空小学校での取り組み

ひとりの校長先生のやる気と勇気で、みんなの学校ができました。インクルーシブ教育を軸にした小学校の取り組みを全国的に広げることはできないでしょうか？　皆さんで考えてみませんか？
■日時：１０月１３日火曜日　１０時半から１２時１５分
■場所：ラポールひらかた３階研修室２
■主催：枚方自閉症児(者)親の会

第２２回　枚方市教委との話し合い

＋１０月２２日（木曜）１０時
＋きらら市教委　２階　学習ルーム
＋学校の問題はもとより、卒業後の仕事を含めた生き方など

連絡先　松崎（０７２－８４５－３０１４）
　　宮本（０７２－８５９－３３５８）

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 北河内ボランティアセンター ［磯島茶屋町 20-1-101　072-848-4166］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 泉屋 楠葉店 ［楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ソーイングの店 みなよし ［香里ヶ丘 3-11-3-4　072-854-0756］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ WAVE34(ボウリング場) ［田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) ［大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 紅茶専門店VIE ［南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ NPO法人ハートネット ［村野西町1-27　072-805-4373］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［車塚 1-1-1］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［堤町 2-15　072-846-3535］
☆ bar moonshine ［宇山町4−8　072-866-5667］
☆ とくふうホーム ［大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ ［牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 2-8-3　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェサリー ［山之上4丁目 30-1 竹本ビル1階　072-844-0011］

◇　◇　◇　◇　◇

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)］
☆ えんでら村作業所 ［交野市天野が原町2丁目 14-20　072-893-4890］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 宇治田原社会福祉事務所 ［綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2　0774-88-2394］
☆ むく福祉会 ワークホーム れっつ ［綴喜郡宇治田原町贄田船戸 38-1　0774-88-5846］
☆ ベビーフェイスプラネッツ松井山手 ［八幡市欽明台北1 ソフィアモール内　075-982-3271］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市香里南之町 16 番 15 号 JA ビル香里 4F　072-832-5580］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市田井町 5-26　070-5435-1965］
☆ 大阪市立青少年センター KOKOPLAZA ［大阪市東淀川区東中島 1-13-13　06-6370-5421］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-835-3335］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］

応援よろしくお願いします！

ＬＩＰ応援団

ＬＩＰはみなさんの応援で成り立っています。よろしくお願いします。

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
66,870	前号から繰り越し
▼140	郵送代
▼500	８月ロッカー代
▼4,180	８月号印刷代
62,050	計（次号へ繰り越し）

■とれぶカフェ■

みなさん、こんにちは。
みんなで楽しい時間をすごしませんか♪
●日付：９月25日(金)
●時間：１８時30分～20時30分
●場所：ラポールひらかた4階　ミーティングルーム１・２
●参加費：高校生以上500円　小・中学生、障がい者300円
　　ヘルパー、幼児　無料

ひら
ラー
「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト
枚方つーしん　検索

■ＬＩＰは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。

イラスト　表紙：平井由恵

次号（１０月号）は、９月２７日（日）に発行予定です♪